

第3次成田市生涯スポーツ マスタープラン市民意識調査

報告書

令和2年3月
成田市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の概要	3
(1) 調査対象者及び対象者数	3
(2) 調査方法	3
(3) 調査期間	3
(4) 調査票回収数及び回収率	3
3. 報告書の見方	4
第2章 調査の結果	5
一般市民調査	
1. 対象者属性	7
(1) 居住地区	7
(2) 性別	7
(3) 年齢	8
(4) 職業	8
(5) コミュニティーに期待すること	9
2. 学習活動やスポーツ活動全般に対する取組みについて	10
(1) 行っている（行っていた）活動、やってみたい活動	10
(2) 学習や文化・スポーツ活動等の実施方法	14
(3) 活動を行う際に欲しい情報	16
(4) 活動を推進する上で事業に望むこと	18
(5) 活動が充実するために市が行うべき対応	19
3. スポーツ活動について	20
(1) 現在のスポーツ実施頻度	20
(2) 1日のスポーツ実施時間	21
(3) スポーツを行う相手	24
(4) スポーツを行う場所	25
(5) スポーツを行う主な理由	26
(6) スポーツを行わない主な理由	27
(7) 行っている、行いたい、観戦したい、象徴的なスポーツ	28
(8) スポーツクラブ・同好会の加入状況	36
4. スポーツによる健康・体力づくりについて	37
(1) 健康だと感じているか	37
(2) 健康に注意しているか	38
(3) 健康のために心掛けていること	39
(4) スポーツによって自分の健康・体力づくりを進めたいと思うか	40
(5) 自分の健康・体力づくりを進める上で市に望むこと	41

5. スポーツ施設について	42
(1) 知っている、利用したことのある施設	42
(2) 住んでいる地域、成田市全体で希望する施設	47
(3) 新しくなる中台運動公園水泳プールの利用希望	51
(4) 中台運動公園プールの夏期営業期間の夜間利用希望	52
(5) 中台運動公園プールでしてみたいスポーツ	53
(6) 成田市のスポーツ施設への要望	54
6. スポーツ交流について	55
(1) 力を入れてほしいスポーツ交流の内容	55
(2) スポーツや運動に関するボランティア活動の参加意向	56
(3) スポーツや運動に関するボランティアへの参加経験	57
(4) 成田市スポーツリーダーバンク制度の認知状況	58
(5) 知っている、参加したことがある、参加したい行事	59
(6) 1年間のスポーツ観戦状況	66
(7) 観戦したスポーツの種類	67
(8) 総合型地域スポーツクラブの認知状況	68
(9) 総合型地域スポーツクラブの参加意向	69
7. スポーツツーリズムの推進について	70
(1) スポーツツーリズムの認知状況	70
(2) 市がスポーツツーリズムを推進することへの考え方	71
(3) 市がスポーツツーリズムに取り組むべきでない理由	72
(4) スポーツツーリズム推進で望むもの	73
小中学生調査	
(1) 性別	74
(2) 学年	74
(3) 遊びやスポーツをする場所	75
(4) 休みの日の過ごし方	76
(5) 遊びやスポーツが好きか	77
(6) 朝食の摂取状況	78
(7) 平日の起床時間・就寝時間	79
(8) 学校の体育時間以外の遊びやスポーツ実施状況	81
(9) 遊びやスポーツを行う相手	82
(10) 遊びやスポーツを行う理由	83
(11) 遊びやスポーツを行わない理由	84
(12) 遊びやスポーツを行うためにあればいいもの	85
(13) 行っている、見たい、やりたい、市をイメージさせるスポーツ	87
第3章 資料(調査票)	95

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、市民のスポーツ活動の推進を図るための第2次成田市生涯スポーツマスターPLANが令和2年度で終了するため、令和3年度を初年度とする新たな生涯スポーツマスターPLAN策定の基礎資料として、市民のスポーツ活動の状況と意見を伺うためにおこなわれた。

2. 調査の概要

(1) 調査対象者及び対象者数

種類	対象	抽出方法	対象者数
一般市民	市内在住の満16歳以上75歳までの市民	無作為抽出	1,000人
小中学生	市内在住の小中学生	無作為抽出	1,000人

(2) 調査方法

一般市民：郵送配布、郵送回収（無記名）

(3) 調査期間

令和元年12月13日（金）～12月27日（金）

(4) 調査票回収数及び回収率

種類	A：対象者数	B：回収数	C：回収率 (B/A×100)
一般市民	1,000人	300人	30.0%
小中学生	1,000人	493人	49.3%

3. 報告書の見方

○百分率について

百分率（%）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、合計が100%にならない場合がある。

○図表の単位について

本文中に掲載した図表の単位は、特にことわりのない限り、「%」であらわしている。

○単純集計及び分析について

質問ごとに「単純集計」を行い、その特徴等を記述している。

単純集計のグラフにおいては、傾向をよりわかりやすくするために、選択肢を百分率（%）の大きなものから小さなものへと並びかえた「ランキング集計」を行っている場合がある。

○クロス集計（※）及び分析について

各調査の対象者全員の合計を「全体」と表記し、特徴のある結果については、クロス集計表を掲載し、分析を行っている。

男女別のクロス集計表において、一方が他方よりも有意に高い場合は網掛けされている。

また、調査数が30に満たない項目は、原則として分析の対象から外している。

※クロス集計とは、例えば男女別の調査回答者など、2つの項目に着目してデータの集計や分析を行うこと。